

今月の
スマイルさん
Everyone to be happy with a smile.



みれいさん、ゆずはさん、
りこさん、ここねさん
市原小学校でお会いしました

3年ぶりの開催

蒲生いきいきあかねフェア

蒲生いきいき

あかねフェアが蒲生支所で3年ぶりに開催され、約3800人の参加者でにぎわいました。

オープニングを飾ったのは、あかねジュニアバンドの皆さん。アンコールを含めた4曲を披露し、会場を盛り上げました。



ステージでは、バンド演奏や大道芸、コーラス、ダンスが披露され、会場内では、新鮮な野菜の販売や飲食店の出店、特殊車両の展示などが行われました。
日野町から家族で来た奥村晴くん(6歳)と陸くん(3歳)は、「マジックを見に来ました。あかねフェアは初めてです」と笑顔で話してくれました。

安全・安心なまちづくりを目指して

防犯・暴追フェアを開催

11/19

愛東コミュニティ

ティンセンターで「防犯・暴追フェア2022」が開催され、市内外から約350人が訪れました。

このイベントは、犯罪のない安全で安心して生活できる地域社会を実現するため、地域住民一人一人の防犯意識の高揚と自主防犯活動への参加促進を目的として東近江・愛知地区防犯自治会と東近江警察署が毎年開催しています。9回目を迎える今回は、地域安全功労・地域安全ポスターコンクール表彰式や警察、消防、自衛隊車両の展示などが行われ、多くの家族連れでにぎわいました。

地域安全ポスターコンクール(中学生の部)で最優秀賞に輝いた愛知中学校3年生の津村和里さんは、表彰式を終えて「選ばれたときはあぜんとして、今でも実感が湧きま

せん。作品は女性や子どもへの被害を抑えることをイメージして描きました」と喜びの声を聞かせてくれました。

また、小中学生向けの鑑識体験では、実際に捜査で使われる道具で自分の指紋を採取し、警察官の仕事の一部を体験しました。

家族で訪れた市川龍河さん(五個荘中町)は、「自分の指紋を写し取るところが楽しかったです。(指紋は)ひとつひとつ細かくてすごいと思いました」と話してくれました。



- ①中学生の部で最優秀賞を受賞した津村さんと作品
- ②白パイに乗って記念撮影。大勢の子どもたちが見に来てくれました。
- ③指紋採取にチャレンジ。初めての体験に子どもたちは楽しそうでした。



新鮮野菜がズラリ 「農林水産まつり」

秋空を優雅に舞う 「びわ湖東近江バルーンフェスタ」

■農林水産まつり

会場となった布引グリーンスタジアムには、地元で採れた新鮮野菜や特産品、惣菜、炊きたてご飯のおにぎりなどがズラリと並びました。3年ぶりの開催となった今年は、MIOびわこ滋賀サッカースクールによるサッカーのレイクスタジアムによるダンス体験会など



のイベントも行われ、商品を買求める人や家族連れなど大勢の人でにぎわいました。
家族と来ていた黄地綾雪さん(八日市南小学校1年生)は、「二五八祭も行ったよ。今日はおにぎりがとてもおいしかった」と元気いっぱい話してくれました。

■バルーンフェスタ

同会場内のグラウンドでは、びわ湖東近江バルーン

フェスタが初めて開催されました。関西を中心に集まった13機の色鮮やかな熱気球が空高く飛び立っていき、様子をよくの来場者が見守りました。早朝から競技フライトが行われたほか、約200人が、係留された熱気球の搭乗体験を楽しみました。また、夜には熱気球のイリュージョンが開催され、詰めかけた1200人が幻想的な景色を楽しみました。

